

令和7年度 学校評価アンケート自由記載欄に寄せられた要望及び回答

学生

意見	現状	今後に向けて
雨漏りが学校中にある心配。 天井から水が垂れてくると、2階の女子トイレの水道を直してください。 水道管をきれいにしてほしい。	雨漏りではなく、エアコンのドレンパン老朽化による漏水である。	・漏水については、優先度の高い教室から順次取り換え工事を実施している。 ・2階トイレの水道は修理完了している。
エアコンをなんとかして欲しい。夏が心配。	34年前の冷房設備であり、冷房能力が低下している。	・34年前の想定を遥かに超えた平均気温の上昇がある。冷房設備の全面交換といった抜本的な改修は困難なため、教室移動や遮光フィルム・スポットクーラーの設置などにより対処しているところ。
寮の老朽化が進んでいるため、ボイラーが故障した場合も工事していただけるよう学校でも検討して欲しい。	老朽化による寮の設備面の問題に対しては大規模な修繕と膨大な経費が必要である。そのため、限られた予算の中では応急的に対応していく他には手段がない。ボイラーの修繕が不能となった場合は、寮生活が困難となり閉寮も余儀なくされる。	・その現状を踏まえたうえでの入寮をお願いしたく、オープンキャンパス時から保護者を含め、入学希望者には説明を行っている。
図書室にもコピー機が欲しい。もっとコピー機を増やして欲しい。学内日の日に混むため。	実習学内日の朝以外のニーズは低い。学生用のコピー機のリース料はこぶしの会（家族会）の予算で対応しており、限られた予算の中では、費用対効果の観点からでも対応しかねる。	・通年混雑する訳ではないので、コピー時間を見越して少し早めに登校するなどの協力をお願いしたい。
勝手に教室に入ってきて、断りもなく写真を撮り始めるのはやめて欲しい。	全学生に毎年度初めに学校のHP・インスタ等への写真掲載のための撮影について同意を得ている。 集合写真以外に個々で写った写真の掲載を希望しない者についても意向調査し、対応している。	・写真撮影に入る予定がある際には出来る限り事前告知を行うように努める。
雪が降ると、駐車場のラインが見えなくて困ります。天候の事は仕方ないと思うのですが、学校前だけかかれていてその他は放置だったりするともやっとなります。雪かきを置いておくなどしてくだされば私達も車を止めやすいです。	15 cm以上の降雪時は業者に依頼し、来客（講師等）用駐車場及び通路を中心に除雪している。しかし、予算の都合もありすべての学生の駐車場までは難しい。	地球温暖化により大雪に見舞われる頻度も年々減っている。大雪情報に注意し、各自で雪かきを車載しておくなど事前対策をお願いしたい。※雪かきを置いておくことに関しては管理が困難。
寮の門限を遅くしてほしい。寮生以外の立ち入りも許可して欲しい。	本校の寮はワンルームタイプではなく、キッチン、トイレ、浴室等共用部分が多い構造となっていることから、部外者が立ち入った場合に他寮生と望まない接触が生じ、防犯上の対策が困難となる。	・全寮生の安全が最優先されることを鑑み、許可することはできない。

意見	現状	今後に向けて
試験返却の際に点数のみでなく、どこが間違ったのか分かるよう問題用紙も返却して欲しい。	答案を返却することは、誤答した部分の振り返りに限定的には役立つが、一方で、その部分しか振り返らない、過去問の流出により答案を丸暗記するだけの学習となるなどの課題がこれまでみられた。 こうした、過去問に頼る状況は、一回一回の授業への取り組みに影響を及ぼし、外来講師から「授業中の私語が気になる」「他校に比べ居眠りが多い」といった指摘もいただいている。 答案用紙を返却しない方法に変更して以降、試験実施後 30 分間の振り返り学習の時間の使い方（過ごし方・向き合い方）に集中力が増す（以前は、ただおしゃべりをしているだけ）など学生の学習に対する姿勢に好ましい変化も出てきている。	・答案用紙を返却しない意図について、引き続き学生等に丁寧な説明を行っていく。 ・看護学生として必要である知識の定着や、各実習の準備・国家試験の合格に向け、一回一回の授業に真剣に向き合う姿勢を大切にもらうとともに、試験に向け、予習・復習という授業時間以外の家庭学習の習慣を身につけ確実な力を積み重ねて欲しいことを伝えていく。

保護者

意見	現状・今後に向けて
・テストの結果を点数だけ知らせるのは追試対象者の不正防止のためかと想像しますが優先すべきは不正防止ではなく真面目に取り組む生徒ではないでしょうか。点数だけでは見直しはできないので教育の観点から今一度考えていただきたいと思います。	学生への回答と同一回答です。
・毎年アンケートに答えていますが反映されませんでした。優秀で幸せな看護師を育ててください。大切な職業です。優れた大人に携わっていただきたいです。 ・教員及び実習指導者の質の向上	・毎年のご協力に感謝いたします。変化を実感していただかず不信感を与えましたことを深くお詫び申し上げます。意見は教職員で共有しておりますが、改善の進捗や即応できない理由の説明不足を反省しております。今回は具体的な記載がなく詳細な回答はできかねますが、今後も意見を真摯に受け止めますので、具体的にお寄せいただけますと幸いです。